

令和6年度

## 第63回長野県中学校総合体育大会

### 南信地区大会軟式野球競技 開催要項

|       |         |          |     |        |        |        |
|-------|---------|----------|-----|--------|--------|--------|
| 1 期 日 | 南信大会1日目 | 6月8日(土)  | 予備日 | 9日(日)  | 10日(月) | 11日(火) |
|       | 南信大会2日目 | 6月15日(土) | 予備日 | 16日(日) | 17日(月) | 18日(火) |
|       | 南信大会3日目 | 6月22日(土) | 予備日 | 23日(日) | 24日(月) | 25日(火) |
|       | 南信大会4日目 | 6月23日(日) | 予備日 | 24日(月) | 25日(火) |        |

#### 2 競技役員

|          |  |
|----------|--|
| <競技委員長>  | 小林 翔 (南信地区中体連軟式野球専門部専門委員長)                 |
| <副競技委員長> | 湯本 学 (諏訪専門委員長)                             |
|          | 唐澤 悠 (上伊那専門委員長)                            |
|          | 根石 準也 (下伊那専門委員長)                           |
| <審判長>    | 田口 治 (旭ヶ丘中学校)                              |
| <副審判長>   | 池畑 謙二 (諏訪副専門委員長)                           |
|          | 小林 拓 (上伊那副専門委員長)                           |
|          | 川上 篤史 (下伊那副専門委員長)                          |
| <審判員>    | 長野県軟式野球連盟公認審判員 各都市軟式野球競技専門委員<br>ボランティアスタッフ |

#### 3 大会運営スタッフ

スポーツボランティア、JATAC、飯伊接骨院トレーナーズ協会  
ボランティアスタッフ、生徒役員 等

|       |           |   |
|-------|-----------|---|
| 4 会 場 | 『南信大会1日目』 | しんきん諏訪湖スタジアム 下諏訪スタジアム<br>宮田球場 駒ヶ根アルプス球場 大芝公園野球場<br>茅野市運動公園野球場 |
|       | 『南信大会2日目』 | 綿半飯田野球場 駒ヶ根アルプス球場<br>宮田球場 茅野市運動公園野球場                          |
|       | 『南信大会3日目』 | 綿半飯田野球場 駒ヶ根アルプス球場   |
|       | 『南信大会4日目』 | 宮田球場 駒ヶ根アルプス球場  |
|       | 『予備会場』    | 荒神山野球場 清水町野球場 今宮球場<br>高森町民グラウンド                               |

※雨天延期の場合の会場変更については実施要項に掲載する。

#### 5 競技規則

「2024 公認規則及び競技者必携及び県中体連専門部競技規定及び試合の心得」に準ずる

以下、「今大会特別規定及び注意事項」

- (1) チーム編成は、監督(引率責任者=教員・部活動指導員)1名、20名以内、スコアラー2名以内(生徒)とする。この他に、コーチ2名を追加することができる。但し、コー

チが外部指導者（教員以外）の場合は学校長が認めたものに限り1名とし、申込み時に指導者承認書を届け出ること。監督は背番号30をつける。コーチは背番号（29又は28）をつける。4校以上による合同チームに限り、スコアラーを教員が務めることを認める。

※硬式野球のチームや団体に所属、登録している生徒は、選手登録できない。

※監督、コーチについては地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の場合は、登録した指導者であること。

- (2) 引率者・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員、または学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、校長が引率者として承認した外部指導者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。地域スポーツ団体等の場合は、登録した指導者であること。
- (3) 使用球は、公認M号（ナイガイ）とする。1日目は各チームで試合ごとに3球用意し、オーダー交換時に持ってくる。ただし、雨天等の場合は予備としてさらに1球用意する。
- (4) 選手は1から20番までの背番号をつける。欠番をつくらず続き番号とする。また、背番号はシート順につけることを原則とする。
- (5) 試合はトーナメント方式で行い7回戦とするが、降雨によるコールドゲームは、5回以降の場合は試合成立とし、同点の場合かそれ以前は継続試合とする。
- (6) 5回以降7点差以上の差が生じた場合は、コールドゲームとする。
- (7) 通常の延長戦は行わず、決着がつかない場合はタイブレークを適用する。

特別ルール〈タイブレーク方式〉

- ・継続打順で、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁走者は順次前の打者とする。すなわち、無死一、二塁の状態にして一イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。
- ・勝敗の決しないときは、以後継続打順にてこれを繰り返す。
- ・大会運営上やむを得ない場合は、最終選手9名による抽選を行う。

- (8) シートノックは、その球場での初戦のみ5分間とする。
- (9) トーナメント表の左側のチームが一塁側ベンチとする。
- (10) 各投手の1日の投球数を100球までとする。ただし、打者へ投球中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。また、一週間で350球とする。雨天等により、翌日以降に継続試合となった場合、投球数は元の試合で投じた球数を引き継ぎ、残りの球数のみとする。
- (11) 雨天で試合中止の場合は、朝5：10に決定して、各郡市専門委員長に連絡する。
- (12) 上位4チームが、県大会に出場する。
- (13) 雨天等の関係で、全日程を消化できなかった場合、下記のように県大会への代表チーム4チームを決定する。
  - ・3日目まで実施した場合、勝ち上がった4チームを代表とし順位は抽選で決定する。

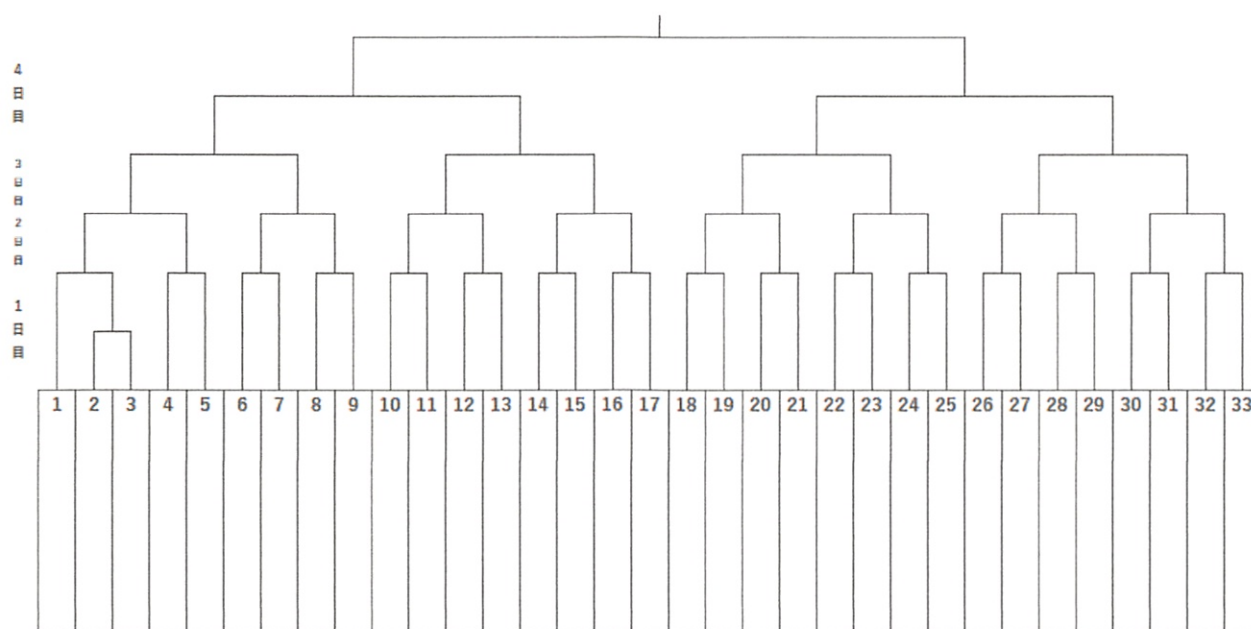
## 6 競技方法 トーナメント戦

7 表 彰 4位までのチームに南信地区中学校体育連盟会長より賞状を授与する。

8 日程・組み合わせ

| 南信大会 1 日目 |       | 南信大会 2 日目 |       | 南信大会 3 日目 |       | 南信大会 4 日目 |       |
|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|
| (1)開 場    | 7:00  | (1)開 場    | 7:00  | (1)開 場    | 7:00  | (1)開 場    | 7:00  |
| 監督会議      | 7:45  | (2)第一試合   | 9:00  | (2)第一試合   | 8:30  | (2)準決勝    | 8:30  |
| (2)開 始 式  | 8:50  | (3)第二試合   | 11:00 | (3)第二試合   | 10:30 | (3)決勝戦    | 11:00 |
| (3)第一試合   | 9:00  |           |       |           |       | 3 決       | 11:00 |
| (4)第二試合   | 11:00 |           |       |           |       | (4)表彰式    | 13:00 |
| (5)第三試合   | 13:00 |           |       |           |       |           |       |

組み合わせ ※出場チームが 33 チームの場合



・新人戦の優勝、準優勝チームをシードとし、残りは抽選で決定する。

9 申 込

(1)別紙様式で各郡市委員長に5月31日(金)までに原本を1部提出する。

- ・各郡市委員長より「参加申込書の様式」を受け取り、作成すること。
- ・怪我等の理由により、南信大会中に登録選手の変更を希望する場合は、競技委員長にすみやかに連絡すること。

(2)外部コーチがベンチ入りする場合は、各郡市委員長より「外部指導者承認書」を受け取り作成し、参加申し込み時に提出する。(宛名を南信大会長名にすること)他、上記申し込みに準ずる。